

まあちゃんのポーカーフェイスに見事やられた視点三重展の資金集のこと。支部展と視点三重展の始まる3日ほど前のこと。「もうぎりぎりです。ひよっとするとことしは赤字です」ニコともせずにくそまじめな政ちゃんのひと言誰ひとり疑うものはなかった。「皆さんもつと集めてくれないと……。」

ところが万事無事に終了して後かたづけをすんで、ビールを一杯のんで、ご苦労さんでしたと慰めあった席上「おかげさまで10万円はもうかりそうです。どうもありがどうございました。」とニコニコ。チクショウヤラレタ。でもみんな大よろこび。

赤字々々

黒字々々



市長さんが見に来てくれた。

本職はお医者さんの市長さん、そういえば去年も人一倍熱心に見てくれたのを思い出した。

「『視点展は素晴らしいけれど、どうしてこう気が重くなるのでしょうか』とよく言われて秩々もふと自信を失くしかけることがあるのですが市長さんは どうご覧になりましたか」

「私は いいと思いますよ。避けて通れない日本の現実が写っているのですからね。私は いいと思いますよ。」

そう言われてホッとす。そういえば スモンの写真 心障者の芝居の写真 をとりわけ熱心に見てくれていたようだった。

砂代ちゃんの写真。

「ああ。あったあった。ことしも出ますね、よかった。私この写真大好きなんです。心温まりますねこの写真。去年は たしかあのへんに飾ってあって カラーでしたね。」

これは取材が済んで10人の観らん者になった新聞社の人。来年も楽しみにします。父親の眼と心が 何と言いか せつなく迫ります。でも来年はどうかかな (小声)

ああカボチャカボチャ 覚えてるわよ あのカボチャ。だって

ホッとしたもん。あの南瓜この小父さんが写したの？ ポント？ と尋ねし少女あり。

若ちゃん フェヤ フェヤ。だって生まれて初めて おじさんと呼ばれた由。



(アノカボチャヲマズイトコロニ展示シテモノジャ。ホントニ。 ヨーカン)

支部展派と視点展派

「支部展の方が 明るくて楽しく私好きですワ」とこれを ささやかれたのか 視点展派の某君。

「さすがに素晴らしいですね。思いつけません。」とこれを 視点展会場で承っていたのか 支部展派の某氏。

(トカク コノセハママナラヌモノジャチ)

○ ○ 視点展は
○ ○
× ×
Y ○
Z ○



Z × 支部展こそ
X ×
Y ×
X ×
X

あの赤シャツの人誰？

あの赤いシャツの人誰？ どの人？
なに ホムキョク？ ア法務局か。
そうすると どう見ても 山口組系法務局やなあ。
そうすると 裁判所より上やなあ。
あの人 よう働いて呉れてたなあ。



(ミヤマゴロク)

(お座敷にて)

なんや なんや みんな えんりよしたなあ。
ビールがくち開けたまま ようけ 残ってる。
そのビール、おりに入れて 貰うたろか。



(ミヤマゴロク)

しかし もうかったなあ。来年は 一服してあこうか。もうけ過ぎは 甲斐がないでなあ。それとも もうひとふんばりして 支部のクルマ 買あか。

(ミヤマゴロク)



しかし黒字の真相は、ジャーン！

しかしホトの内裏は 皆が シマツして 頑張ったあかげなのである。例を上げると きりがなが

- ・知人に5千円のカンパ 貰って喜んで、あわてて3千円 自腹切つて礼を差上げた人。
- ・3日間会場に詰める為、4千円のガソリンを使った人。
- ・駐車場にクルマを預けて一生懸命働いていたら 時間を忘れていて 料金2千円を取られた人。
- ・ムスコが責任のある役をやらされているので、ポシとして1万円出た 親御。
- ・打上げ簡易食事は オール自弁だった仲間たち。
- ・それに 考えてみれば 女子高の パネル借り賃、あれは どう考えても3万円は早い。それが無料。
- ・入場券を売るヒマなくて 全部自分で買ってしまった人。
- ・そつとお菓子も差入れた人。
- ・アッ 思い出した 岐阜の 斎藤さん、クルマ1本 ありがとう。

あとは 忘れた、思い出せない、いや 知らないのだ。みんな 自分のしたこと かくしているから。

“支部展初出品のご感想を” と和ちゃんに尋ねたら

「よう わからんワ」
なにが 考えた？ なにか 考えさせられた？
「ホケーツとして 済んじやった」
それで 疲れ残った？ 元気残った？
「ウン 元気が残った」
来年は？
「ウン 来年も やりたい」

和ちゃんとの会話は なんととも言えない 味わいのあるのでした。

10月の例会は

14(日) 7.00pm. 喫茶つ

20(土) 7.00pm. 古市公民館

百万石への投稿をお願いします。
三重支部会員は ホッかう 呉れませんので 会員外の皆さまにも お願い致します。